

## 平成3年6月30日

昨日仙台を昼12時に出て、夜8時半に小屋に着いた。4時間くらいで着くかと思っていたのに、山形から新潟まで異様に時間がかかってしまった。

メンバー ・ 藤森 (仙台)  
・ 下出 (相馬)  
・ 勝見 (郡山)

天気 ・ 晴れ

今年は東北軍団 (勝見名付けの親) の勢いがすごい。また来ようなんてね〜

金曜日、仙台に出張して、土曜の朝藤森の家に遊びに行ったらなぜかここまで来てしまった。勝見もごろうさまだ。ここにくるという提案は藤盛です。酒飲みにきました。

勝見だよ〜ん。

郡山から来ました。49号線をずーっとえんえんと来て新潟から高速使って来ました。疲れた。酒をガンガン飲んですぐ寝ちまいました。でもこの時期の小屋はいいですね。緑が不快。なつかしい1日でした。

## 平成3年8月6日

久々の小屋です。(しばらく忙しくて新聞もテレビもろくに見てないなかった私は、新潟がまだ梅雨の最中だとはちっとも知りませんでした。きのうは雨。でも夜中は星が出ていたし、今日は青空も見えます。

いくら小屋でも夏なら寒いことはないだろうと思っていたら大まちがひ。ひんやりした小屋はおじさんの体にはこたえました。服を4枚も着込んでシュラフにもぐふいこんでようやく眠れる有様。日頃の運動不足が身にしみました。

今日明日と五八木に泊めてもらおうと思ってましたが、予定を早めて帰ろうと思います。小屋のにおい、懐かしかった。また来ます。

26th 大村

職場が変わったら (ちなみに私の今の身分は一応公立学校教員なのです) が、わずか2カ月でダウンしてしまい、現在療養休暇中です。

小屋日誌NO20の、11/2のところに自分の書いた文がのってて、びっくり。不眠気味で午前0時から一睡もできず、小屋の中をウロウロしててバテたけど、小屋の夜明け、最高でした。

現役部員のみなさま、小屋合宿どうぞよい天気めぐまれて、楽しく、無事に終わりますように。

1日28th 大村利華

## 平成3年8月12日

8年ぶりの小屋です。全然変わってないのがとてもうれしいです。ここで大学4年間楽しんだことを思い出すと思わず目頭が熱くなってしまいます。この小屋だけはいつまでも変わらないでいてほしいと思います。今日は久しぶり (引退後初めてだから8年ぶりかな?) に山に登りに来ました。火打山と隧直に余裕があれば妙高にも登ってこようと思います。今度は是非、現役の皆さんと酒でも飲み交わしたいですね。相変わらず夜中じゅう歌でも歌っているんですか?

25th 手塚

突然おじゃまして申し訳ありません。

手塚さんの「なつかしい、なつかしい」の声に学生時代の良き青春をかいまみました。

みなさんガンバッテ下さい。私も山に初チャレンジです。

手塚さんの会社の後輩 荒糸

勝手にお邪魔して申し訳ありません。こういう小屋がみんなワイワイ騒いだりすることがうらやましく思えます。みなさん、がんばって山に登って下さい。

手塚さんの後輩 Vo12 山田

## 平成3年8月26日

志賀高原からドライブがてら笹ヶ峰に来てみてなつかしさのあまり小屋に寄ってみました。だぶん11年ぶりです。誰もいないのであらかじめ帰ろうとしたところ、裏の戸があいていたので入り込んでしまいました。ごめんなさい (でもぶっそうですね) 大学の四年間、本当によく利用させて頂きました。そのわりにはスキーは上手にはありませんでしたが・・・。

家族 (夫と2人の娘) に自分のなつかしい小屋を見せられて本当に良かった。いつか又、おじゃまします。机の上に懐かしい徳繁君の写真が飾ってあったのも、皆さんのあたたかさと思うと、こみあげてくるものがあります。これからも小屋を大切に、そして充実したワンゲルの活動して下さい。

19th 林厚子 (旧姓 弓削)

## 平成3年10月12日

一昨日小屋に泊まって山に登って来ました。黒沢から入って火打、妙高山の笹ヶ峰。雨でした。

メンバー 藤森 (30th)

竹沢 (30th)

舟本 (29th)

## 平成3年12月28日

なんと車でここまで入ってきてしまった。第5グレンデがOPENしてなくて、みんなJバーの下に車を止めている。ちょっと心配。

30th 下出

## 平成3年12月28日

胃の調子もどらないまま、結局また今年も来てしまいました。食当もやらされて、スキーもできそうになくて・・・でもやっぱり小屋はいいです。でも食当は10分後に井口さんにやらせました。

今、中学1年生の担任です。僕の持っている情熱のすべてを向けていられるので楽しい毎日です。

今回はライバルの宮崎がいなくて残念ですけど、2～3日楽しんで行こうと思います。まだハゲてません。

30th 土生

## 平成3年12月28日

杉ノ沢から歩いて小屋入り！妙高高原駅前には晴れていたのにバスに乗って、10分もすると雪が降り出してしまった。歩き出して1時間と少し、5時20分ごろになると暗くなったのでヘッドランプをつけた。サンアントンの少し先まで車の跡があったのだけれど、それからは雪が積もるのみ。防水されているとはいえ、普通の靴では危うかった。

一番心配したのはうっかり小屋を通りすぎはしないかということだった。でも、森を見ていけばわかる。車道から小屋までの間で靴がぬれた。

いつも車に乗ってくるので、小屋までの道のりや位置が今ひとつ実感として捉えられなかった。歩いてみても良かったと思います。

雪の中これほど長く歩くのも、星の下でザックしょって歩くのもいい経験でした。

34th 井口

## 平成3年12月30日

雪がないということを書いていたので、自分でもなぜ今回ここへ来ているのかわからなかったが（一応、山スキーに行くつもりだった・・・ような気がする）。色々予想もしなかったような展開になり、おもしろかった。とりあえず来てみることもなかなか悪くない。今、午前6時30分、外は昨夜から風雪強シ。小屋の中では下出さんの寝息が聞こえる。そろそろ下山します。井口君、おじさん、おばさんの中でお疲れ様でした。ゴリへ シュラフ、シュラフカバー、銀マは米びつの上に置いておく

31st 松尾

## 平成3年12月30日

28日には車でここまで来た。さすがに車は下に置いてきた。その晩には雪が多く降りよかったなと思う。小屋の2泊3日は、ちょっと短いと思うけれど、楽しく過ごせて良かったと思う。

30th 下出

## 平成3年12月30日

O. B. になりました。32期の高瀬です。皆さん書いていますけど、雪がなさ過ぎてJバーまでタクシーで来てしまいました。が、その晩から大雪でいまは1m以上積もっているみたいです。あっという間にこんなに降るのですね。今回は山スキーで歩いてみました。楽しくて、これからやってみようと思います。少しずつフィールドが広がるのは嬉しいです。

上の方々と5人の小屋でした。のんびり楽しかったです。これからも少人数で時々小屋に入りたいと思います。

## 平成3年12月30日

小屋入りをした時は、あまり面識のない方々が多くてちょっと緊張していたけれど、うちとけて、いい先輩方に囲まれて楽しかったです。

29日はスキーをせずして、話しをしたり、雪合戦をしたり、カードをしたりしていた。スキーをしない冬小屋というものもまたいいなあと思いました。

34th 井口健太郎

## 平成3年12月31日 2:01 a.m.

下出さん土生さん松尾さん高瀬さん井口、何故帰ってしまったの。やっと苦労して東京から13時間半もかけてここまでやってきたとゆーのに、ひどいひどすぎる。でもOBのお2方が来て下さったから一人の夜はまぬがれた。話しもすこしできた。夜はしんしんと音を立てしてるかのよーに雪が降り積もっている。ここで一句

あたたかき こたつにあしを つっこみて

こころにきづく ただなんとなく

ちょっと酔ってます。あとでこれを読みかえしたらきっとはずかしいと思う。しかし1日で80cmの積雪とは妙高は凄いですね。

33期 鈴木 秀治

## 平成4年1月1日

A Happy New Year!

23nd H. Muto

ゆうべは長沼君、関君、関君の友達と私達2人  
静かなおじさんたちの年越しでした。皆さんお元気で。  
25th TAKEUCHI

## 平成4年1月2日

明けましておめでとうございます。

今日一人でやってきましたよー。

今晚hな一人で泊まるつもりだあ。

あーちと恐エー 31st 増田  
ラジオでも聞きながら過ごそう。明日は横井(遠藤、  
藤尾さん?) あさっては久保が来る予定です。一人で  
過ごす小屋もなかなかいいものです。秀治!一人でも  
大丈夫だぞ! P. M. 8:00

ラジカセ(ぼろいけど小屋には似合う)を寄付します。  
好きなように使ってくれや。特にあなた・・・一人で  
泊まる人には。だんだん退屈してきたぞ、こりや。

P. M. 10:40

つつい何か書いてしまう。やっぱ一人じゃつまら  
ん、誰か早く来てくれよ P. M. 10:45  
横井へそして久保へ

本当に悪いが1/31に帰らせてもらう。理由は薬(神  
経症の)がきれそうだから。すまん

31st 増田

## 平成4年1月3日

P. M. 6:40

Y. W. V. の皆さん、明けましておめでとうございます。  
元33期横井です。今年もとうとう冬小屋に  
来てしまいました。今日は増田さんと2人だけの静かな  
小屋です。サンアントンの人に聞いたら誰も小屋に  
いないというので日帰りか帰ろうとしたら偶然、増田  
さんに会いまして、そんで今ここに居ます。やはり雪の  
妙高はいいですね。スキー場は鬼コミしてほとんどす  
べれないし、リフトは値上がりしているし、ちょっと  
ふところが寒いカナ?

それでは皆さん、頑張って活動して下さい。イロイロ  
と

## 平成4年1月3日

31stの増田です。今日帰ろうと思ったがやっぱり  
またここに泊まることにしました。神経症がなんだ、  
この野郎。小屋の魅力には君もかなわないようだね。  
神経症君! 今晚は、横井(33rd)と二人だけ。彼  
れは今こたつに足をつっこんで気持ちよさそうに寝て  
います。俺はラジオに耳を傾けながらタバコを吸って  
います。(正月TVを見ているよりよほどいい) 外はガ  
スが晴れて空の雲には町の灯が反射して明るくなっ  
ている。ひっそりと雪をかぶって佇んでいる樹木立ち、  
歩けばサクサクと足下から心に伝わってくる新雪の

感触、自然が一番の心の薬だと思う。

本当に自然を破壊すること(しすぎることは自分の  
家の壁や屋根に穴を開けてしまうことと同じようなこ  
とだ)と思う。さーてねっぺねっぺ(寝よう寝よう)

PM 11:00

## 平成4年1月6日

1/5~1/7 2泊3日でスキーに来ました。職場  
の同僚3名と計4名です。昨晩は、久保君と横井君に  
大変お世話になりました。今晚は我々4名だけです。  
国債の上に笹ヶ峰コースとスーパージャイアントコー  
スができているびっくりしました。両コースともなか  
なか楽しめます。斜度45度というのは一度滑って  
みる価値があります。やっぱり自分はへただという認識  
を新たにしました。雪が少なく石やブッシュが出て  
いたのが残念でした。

22期 鴨志田  
追伸、僕もこの1年間に3回ほど小屋に来ましたが我々  
前後のOBがあまり来ていないようで淋しいですね。  
23期の武藤君元氣にご活躍のようですね。今度は小  
屋で久しぶりに会いたいですね。

## 平成4年3月6日

春小屋合宿で小屋に来ています。昨日から雪上つあ  
のため増田さん、久保さんの30キの方々を含め6人  
で静かな小屋となっています。昨日、今日と妙高は快  
晴続きで雪上メンバーが羨ましい限りです。

さて、この小屋が終われば就職に向けての試練が始  
まります。現役の34, 35期もこれから春合宿、次の  
夏小屋まで休む間もないと思います。お互い大変だ  
ろうが頑張った分だけ良い結果が得られると信じてこの  
1年やっていきましょう。

○ 次回は是非、歌集一冊歌い尽くそう。

○ 鈴木、一人の小屋もなかなか風流だと思ふよ。シ  
ブタミ川に雪洞が残っている(2人用) 気兼ねな  
く、思う存分使ってくれ、なに、冗談じゃない  
って、悪い悪い

それでは先に帰る。いい小屋だったなあ。

AM 9:00 33rd 木村

## 平成4年3月30日

突然3日間の休みがもらえたので、何を思ったのか名  
古屋から6時間かけて小屋に昨日来ました。尾根をた  
たく雨の音を聞きながら、一日中本を読んでいます。  
帰ったらまた新しい年度の始まりです。それまでに気  
分を新にしたいです。

小屋に一人でいるのは初めてだけど、これもまたいい  
ものです。

31th 土生

## 平成4年5月4日

今年2度目の小屋です。20年前に寄った時はサンアントンの裏までしか車で上れませんでした。雪は小屋の辺りで1m近くあったものがもうほとんどとけてしまいました。小屋の春は急いでやってきます。つい3、4時間前までは現役が多数いてにぎやかであったのに今はみんな帰ってしまって土生と2人になってしまい、小屋の静かさが戻っています。この時期に小屋にはいるのは久しぶりで、春の小屋もまたよしと感慨ひとしおです。夜に軽く一杯ひっかけ夜中に帰ろうと思っ  
てます(渋滞をさける為)

結局、今シーズン山スキーを一度もやらずにおわってしまいました。来年にかけようと思います。

追加:寒い寒い寒い寒い寒い寒い寒い寒い寒い。

5月というのに・・・

(これだけ書くとあたたまった気がする。指先だけ)

30th 笹倉

もう一つ追加。小屋にギター1本とスキー板1本を寄付しておきます。板はもう10年も使っていたもので古いですがまだ使えます。このビンディングは今はない貴重なものです。倉庫にしまっておきます。

ギターの方は毎年冬小屋に登場する、関さんの友達である、私の友人である「パンチ」というやつが小屋のためにくれたものです。

## 平成4年8月13日

今日は残り少ない夏休みを締めくくるため笹倉と串田さん(NTT福井)(B?W?H?♀)と3人で黒姫ヘパラグライダーをするつもりで来たのですが雨のために中止になり小屋にちょっと寄っています。久々の小屋に懐かしい思い出がよみがえってきます。が小屋に入ろうとしたとき大きな青大将を見てしまい少々落ちつきません。(小屋に潜り込んでいるところ)

さて現役の美佐さん元気で登ってますか?自分は横浜にいる割には最近顔を出していなく、あまり行事も参加していないためすこし疎遠になってますが元気に仕事しています。今はホテルコスモ横浜(横浜駅西口)の写真室でカメラマンをしています。なにかあったら声をかけて下さい。それでは、

このう26才の誕生日を迎えた、 30キ 安本

## 平成4年8月13日

最近、小屋によくよっています。今日は一日雨降りなのでゆっくりとした休日を過ごして帰りたいと思います。来週から仕事(JR総研)なので残念ながら夏小屋には来れません。現役のみなさん、がんばって整備

してください。

伝言(広田研のYWVOBのうるさい二人へ)

御無事到着おつかれ様でした。一応心配しているの  
で帰ったら電話ください。

30th 笹倉

## 平成4年8月13日

今日生まれて初めて山小屋というところにやって参りました。感想:虫が多い。へびがいる。今でもウグイスの音が聞こえる。静か・・・etcです。この山のようなお布団干すときにはウラもオモてもまんべなく日にあてて最後にパンパンとたたきましよう。みな  
サマ お体に気を付けて。

串田里佳

## 平成4年8月17日

その青大将が逃げ込んだという小屋に荒木と寝ようとして  
しているところです。

ユズリズ 白灯油ストーブ 1台

ロッキングチェア 1(おじいちゃんの形見なので大事に使ってネ・・・うちにもう1つあるから小屋に寄付したの)

薄い木綿の掛け布団 2枚←肌さわり良好を荒木が手に入れたので中古のトヨタカムリで運んできました。上に書いてあるようなどっかの誰かの車とはちがって楽々と載せられました。おまけにアタックも2つ。今回は伸ちゃんと火打・妙高に登ってきました。ど快晴で最高でした。北アの全貌が一目でみられるんですよ。この小屋へ始めてきてから8年経ってすぐそばにこんないいところがあるってことを知りました。現役の皆さんもどんどん登りましようよ。

コースタイムは次のようです

8/16 笹ヶ峰→0.42→黒沢→1.06→富士見平→0.37→高谷池ヒュッテ→1.13→火打山→1.03→高谷池ヒュッテ

笹ヶ峰登山口→高谷池 2.25

火打山ピストン 2.16 計4.41(実働)

8/17 高谷池ヒュッテ→0.41→黒沢池ヒュッテ

→0.19→大蔵乗越→0.30鞍部(黒沢分岐点)

→0.51→妙高山(7.44 10:17)→

0.55→天狗平→0.39→北地獄谷川原分岐→0.

40→麻平→0.28→燕温泉(13:47)

高谷池→妙高山 2.21

妙高山→燕温泉 2.42 計 5.03(実働)

29th 禅知明

まったく まめなんだ!!

## 平成4年8月18日

29thの禅さんと一緒に来ました。この小屋に来るのはおそらく2年ぶり位でしょうか。夏小屋合宿の前ということである程度予想はしていましたが、はいってみるとやっぱり小屋の中はムシはヘビ、ネズミのすみかとなっていたらしく“ひとりではなくて良かった”と思いつつ昨夜は真ん中だけ掃除して銀マをしいて寝ました。ひさしぶりに小屋にとまると年々自分が年を重ねていることがうそのようにも感じられてきます。←自分は一番若いと思っているくせに！！

火打山へ登ったのは4年前のPW（メンバー服部、山田、八重尾、高瀬、荒木：このPWは鳥海と妙高をつなくというちょっと強引なPWだった）と2年前の同期のJR小僧といったときと今回で3回目でしたが、今回が今までの中で最高に天気が良く火打、妙高からこんなに沢山の山域が見渡せるのかと感動してしまいました。冬に比べると夏小屋はあまり使われていなくて何かもったいない気がします。現役の方々も卒業する前に是非一度登ってみてください。きっとこの場所がもっと好きになるのではないのでしょうか。

30th 荒木

## 平成4年8月25日（火）

今、PM10:30。また一人で小屋に来ました。真っ暗の中雑草のせいでどこが道だかよくわからず、すこし怖い思いをしながらようやくたどり着きました。もしかしたら現役がいるかも・・・と期待してきましたがやっぱり小屋は静かにここにいました。

今回は仕事です。来年から我が中学校がは修学旅行の目的地が信州方面にかわるのでその下見です。明日は笹ヶ峰から白馬に行き、博物館等の見学に行く予定です。明日ももしかしたらここにとまるかもしれません。それにしてもこの小屋日誌、30thの人がよくかいています。笹倉をはじめバカぞろいですので、現役諸君に迷惑を掛けているかと思いますが、どうかがんばって下さい。

30th 土生達也

## 平成4年9月5日

またパラグライダーで来ています。今日は風とガスで結局飛べなかったので明日再度試みます。もうすぐ小屋合宿でしょうか。残念ながら平日には来れません。

30th CHACHA

（30thばかりで相すみません）

## 平成4年12月27日

今年も来てしまいました。会社の人間（長岡という男）と一緒に。五八木荘に行ったところが今年はまだ誰も入っていないとのこと。深い新雪の中、シールもな

くヨルトミナミというものを感じつつどーにか小屋までたどりつきました（昨日のこと）現役もOBもいなくなか2人だけで寒い夜を過ごしました。•それにしてもガラスが割れて部屋の中に雪がつもっておりレンタンも残り一つという心細い限りの状況。もう小屋に来ようなどという原始人がワンゲルにもいなくなったのかとサビシクなったのですが、34期と36期のカップルにサンアントンで会ったときはホッとしました。ちなみにこのとき28期のコキゴ氏にも会いましたが彼は奥さんと来ており、下界の宿に泊まっているとのこと。人間一度暖かい生活に味をしめると、もう、こういう寒いところにはこないのではyそうか（私は極めて寒い生活を日夜継続しております）それにしてもこういう世間一般の人々が想像もしないような極限的生活を快とする私のような人間が設計などもやって良いものか、などと思っている今日この頃ではあります。

29th 長沼

私は竹中工務店で技術研究開発をしております。そこで一言。技術はどこにいつてしまったんやー 技術は、この世界は数式も何も関係ない。人は生きるのに数字はいらない。金をもうけるために数学は必要であり技術はあるのだと気付きました。

長沼のつれのひま人長岡より

P. S. 昨日のばんこんな所（ちょっとしつれい）に来る女はレアケースだと書いていたら今日来てしまった。

## 平成4年12月28日

昨日はさんざんな思いをして小屋まで辿りつきました。春はもっと雪が多いと聞かされて気が遠くなりそうです。Jリフトの下から、自分でザックを背負って下り始めたけど50mも行かないうちに3回ころんで立ち上がれなくなってあきらめました。29期の長沼さんと34期影井さんのおかげで今こうして小屋でぬくぬくできています。今日は一日中雨。おこたから一歩も出ていません。

36期 富倉 愛

今年の冬小屋はけっこうぬくい。これもストーブとこたつを独占できるからか？今日は雨でスキーをしなくて、1日中間食。でもおいしい。昨日は来てすぐ暗くなったし、今日は1日中こたつ中やったから井戸堀なんかしてへんわえ。雪で間に合わせた。もうすっかり準備が整っていると思って冬小屋に来た人達には、申し訳ないが残念でしたあー。がんばって下さいね。36期富倉はザックを背負ってこけたと書いているが、けっこうまくすべっている。あまりころばない。でも、林道の途中から近道させた時、両足のスキー板の間に木をはさんで止まったときにはりよつと後悔し

た。でもおもしろかった。降りるときが楽しみや。

34期 影井康弘

## 平成5年1月4日

あけましておめでとうございます。

今日、久保さんと、曾根君と、富沢の3人で小屋に入りました。ちょっと、ちょっと——。井戸はどこへ行っちゃったのオ〜。結局、今日は井戸を見つけることができませんでした。エーン大体ねえ、先に来てた人がいるのになんで井戸掘りしてないのよーブーブー。食器類の煮沸もしていないし、どうしちゃったのよ。先発隊には小屋委員長の影井さんがいたはずよ。信じてたのに〜。ついこの前まで小屋委員長をやっていた人がなんてことでしょう。「影井さんも愛ちゃんがいるとフ抜けになっちゃうんだ」って曾根君も言うてるよ（これはウソ。以上やつあたりでした）で、もう井戸はあきらめて、私達も先人(?)にならぬ、雪で間に合わせることにしました。明日も探すなんてしつこいことはしないの。

今、ラジオを聞きながらお酒をのんでいます。げげっ、中西圭三ってこんなしゃべりかたするの!?これじゃあ大阪の漫才師じゃないのさ。歌のイメージと全然違うなあ。

1月6日

今日の夜に出る急行で帰ります。次はいつ来ることになるのかなあ。 35期 富澤 理子

## 平成5年2月1日

天気 雪—風 気温 当然マイナス

メンバー L 福島弘之 (33期) A型 S44.12.5  
いて座

SL 横井英記 (元33期) O型 S44.10.9  
てんびん座

予定コース 小屋—京大ヒュッテ

コースタイム 8:55 S トップF。9:25交  
たい 9:55エスケープ決定 10:25 小屋着  
感想: CXスキーは軽くて楽だけど、曲がらない、登  
れないで、楽しい by 横井

Fが帰った後で再チャレンジ!!!いい写真を期待して  
いる。 AM 11:25

## 平成5年2月1日

昨日、33キの福島と一緒に急行妙高で雪カキ隊の一員として(?)来ました。横井です。今回の小屋は予定していたとはいえかなりの強行日程となりました。

1/29の夜は和田町で飲みつづれ赤羽宅で麻雀大会となり気付ば30日朝9時。ダッシュで家に帰り(10:30)食糧買い出し(1:00)神田までスキー

を買いに行き(6:00)パッキング(9:00)風呂に入り(9:30)出発(9:40)上野着が11:40。すでに福島はトップで列に並んでいて到着と同時に妙高入線。いや〜充実した一日だった。昨日は完璧な雪かきをして「これで1カ月はもつ」と確信し、今日の朝見てビックリ。屋根には30cmの積雪。パウダースノーだらけ。キジに行くにも膝までのラッセル。ツアー当日に本乙に恵まれた環境で予想通りのエスケープ。また次の機会にしましょう。現役の皆さん、雪上ツアーは天気が良ければ天国です。リーダーの天候判断を信じて頑張ってください。今シーズンはもう1回、小屋を利用させてもらおう予定です。部外者の小屋宿泊日数最多記録保持者。 横井

新メニュー情報

福助発: マカロニビーフシチュー

作り方: マカロニ(小さめの)とレトルトビーフシチューを合わせる。ただそれだけ。味の方はレトルトの味次第。是非お試しを!!

## 平成5年2月1日

ついにOBとして小屋に来るときがやってきてしまいました。とてもとても複雑な気持ちがあります。私は明日帰ります。後は横井と鈴木にまかせます。

いつまでも、小屋がこのままここにあって欲しいと思います。いつかまた来ます。

33期 福島弘之

## 平成5年2月2日

雪 much snow

それは相撲 曙横綱へ

福島と入れ替えて小屋に来ました。去年1年間はなんだかんだと忙しく小屋からは遠ざかりほぼ1年ぶりの小屋です。今回は一昨年のような困難はなく無事小屋に着きました。スキーが一组も無かったので誰もいないのかなあと思いましたが横井が出迎えてくれてホッとしました。それにしても雪がすごいですねえ。今も横なぶりに白いものが行きかっています。小屋を見た瞬間「おいおい雪かきしたのかよ」と思いましたが、雪かきはしっかりしたとこのと。1日で50cm近く積もったようで、一昨年以上の雪量のように思えます。おまけに今日は寒い。途中の列車の中も寒かったけれど、小屋はあたりまえのことながらもっと寒い。ひょっとしたら今まで小屋に来た中で一番の寒さのように感じてしまいます。

久しぶりに来たとはいえどうもそれを感じません。冬の小屋には変わらない、独特の雰囲気があるようです。ただよく見るとちょっと変わっているところもあり少し悲しいです。明日は晴れるとのこと、1年ぶりに不キーを楽しもうと思います。

33キ 鈴木

まるで山盛りのひなあられを振りまいたような雪はあがり月明かりの下すべてが青白く光っています。月夜の銀世界は幻想的です。木々にふりかかった雪が舞っています。寒さも忘れ小屋にひたってます。

平成5年2月4日 10:00AM 天気 雪

今、そうじなど全ての処理が終わり、帰るのみとなった。外は風がつよく入口のドアがガタガタと音を立てている。窓の銀マが春小屋までもつのだろうか。灯油も残り少なく不安材料が多い現在の状況である。今回小屋に来て良かったことは多々あるが現役の人も合宿で利用するだけでなく、自分で何かしらの楽しみをみつけて積極的に使って欲しい。テスト前の忙しい中雪かき隊の5人の人達は本当にご苦労様でした。お酒と御菓子はおいしくいただきました。今度はいつ小屋に来れることやら・・・ 横井英記  
豆タンが使いさしで残っているので火を付け直して使ってください。土間の豆タン入れの中に入っています。

平成5年2月11日

昨日久し振りに小屋にやってきました。雪が多くていいですね。妙高の街もサンアントンもこの小屋もすべてが懐かしくていいものでした。ワングル現役時代に思いを込めた土地というのはやはり後々まで心に強く残っているものです。ここで過ごした時間は無駄が多いようで、実は貴重だったのだと今になって強く感じます。現役部員の人もおおいにここでウダウダして下さい。今回は部外者の松本恵美を連れてきました。思ったよりきれいと言っています。それではこれから下山します。時間がなかったので雪かき、玄関前の階段作りなどはやっておりません。

31期 松尾真治

平成5年3月2日

今日はもう3月です。早いねえ。ちょうど1時間半ほど前に雪上ツアーから帰ってきたところです。今から原田(36th)がスキーから帰ってくるのをまって、サンアントンでうちあげです。今年の雪上ツアーも前半は晴れて快適なものでした。帰りは第2尾根までかなり強風でつらかったけれどそれ以外はすべて順調にいきました。OBの方々がけっこう小屋に入っておられるようですが現役もガンバっています。明日小屋から帰ったら春合宿に向けてまた忙しくなります。おっ、原田が帰ってきた。うちあげだー！

35th 龍三郎

平成5年3月3日

雪下ろし、春小屋合宿、雪上ツアーと6泊もいた小屋とも今日でお別れです。昨日の夜はお酒を飲んで遅くまで歌うといういつものいい雰囲気でした。次に来るときは多分新歓小屋でしょう。37thの新しい顔がこの小屋に来ることと思います。この7日間小屋に来た一人一人にとって貴重な時間であったと信じています。小屋よ、ありがとう。またよろしく。

追 35, 36th 合同執行部春合宿予定山城

屋久島 2隊←2つのパーティーが出ると言うことです。

九州(祖母、傾、九重) 1隊

35th 福島 龍三郎

平成5年3月26日

昨日、小屋に来ました。めずらしく同僚を連れてきました。42才、体重100kg スキー歴ナシの太田寛先生です。第2高速をおりてからここまで2時間かけて、ゆっくりゆっくりおりてきました。さっき太田先生は帰ったので今日は僕一人です。24日に学校の修了式が終わったばかりでひとくぎりつきたいので、ここでゆっくり休みたいです。明日帰ります。山ケイに載っていた記事を見ました。現役諸君がんばれ！

30th 土生達也

平成5年8月9日

なんとなく申し訳ない記がしますがまたまた来ました。鳥海山に登った帰りです。3月以来誰もこのノートにかいていないことへ驚きと寂しさを感じつつ恥ずかしげもなくまた書かせてもらっています。みなさん小屋に来ましょう！

30th 土生

平成5年8月13日(金) ゲっ不吉な・・・

毎年冬小屋は来ているのですが夏小屋はおそらく6年ぶりです。小屋に入るときネズミとヘビの運動会の真っ最中だったらどうしようと不安だったのですが、入ってみたらずいぶんときれいになっていて、びっくりしました。多分、マメな土生が掃除しておいてくれたよう。土生ありがとう。今回小屋に小屋に来たのは休暇を利用して妙高に登りに来たついでです。でも昨日笹ヶ峰から入って火打山へ登ったところで妙高のきつそーな登りを目の前にしておじさんの気力はすっかりなえてしまい、また笹ヶ峰に下りてきてしまいました(つまり笹ヶ峰～火打の日帰り)。天気は台風7号が行ってしまいとても良く展望も最高でした。ただ夕方頃からガスが出だして期待していたペルセウス座流星群は見れなかった・・・。この次小屋に来るのは今度の

冬小屋になるでしょう。

30th 下出

29期 関 隆広

平成5年8月12日～13日

個人的に小屋に来たのは初めて。自分も流星群を見ようとはりきってきたのに、上述の通りで残念。へビの抜け殻はでもぶらさがっていたが掃除は夏小屋に任せよう。

36t 渡辺 隆史

平成5年8月28日 3:40

ひさしぶりに来ました。なつかしいにおいでです。またいつか来たいと思います。

29th 福島 昌彦

主人にステキな所(大学の思い出がたくさんつまっている)へ連れてきてもらいました。山の臭いと心がたくさんあっていいところですね。この山小屋へ何年ぶりか来きたせいか迷ったけれど今年の案津私にとっても主人の昔をかいた見たいい思い出になりました。

優子

平成5年9月18日

えっ、福島さん結婚してたの？私の知らないところで29thひゃ30thの人達が・・・あー自分もそんなおじさん達の仲間なのね。

火打山に登りにきました。リンドウやアザミがつつましく咲き、黄金色につつまれた高谷池に赤い実をつけたナナカマド、期待通りでよい山行を楽しめました。

来年は連休をとってあこがれの高妻に登ろう！

3年ぶりなのに久しぶりという気がしません。日常のことにあたりまえに公衆浴場いき、駅前で購入し出しをしカシャカシャとメンツ掃除をしている自分がいます。山に対する思いは現役の唄とちっとも変わっていません。そうありつづける限りこの小屋は私の心の片隅にあたりまえのごとくありつづけると思います。現役の皆さん、ワクワクドキドキする気持大切に頑張ってください。

31st 伊藤

P. S. 今年も夏小屋お疲れ様でした。

平成5年10月9日

10/9～10/11は3連休なのでひさしぶりに小屋に来ました。だれかいるかもしれないと思ったが、私一人です。バイクも冬が近づいているので乗りおさめです。最近30thともあまり会っていないが、みなさんお元気ですか？書くことも思い浮かばないのでいったんペンを置き酒でも飲もう。

平成5年10月9日

誰か居るだろうと思い来てみました。名古屋からバイクでお7:30かけて秋の妙高へ。最高です。普通の生活を忘れた一瞬でした。今日で私も24才。この日にここに居ることを幸せに思う。現役の皆さんもその内わかるようにあんとおもいますが妙になつかしい場所して小屋の存在感が出てくるようになりますヨ。下に名古屋での住所を書いときますので、近くに来たときには連絡して下さい。

名古屋市千種区見附町1-16 出光若色虎寮

052-783-6000 (呼)

052-204-6055 会社

福島の現状

ソート一疲れているみたいだった。寒い寒い青森で。

元 33キ ヨコイヒデキ